

1月12日：ベトナム株は上昇し1,200ポイントに近づく

ベトナム株は火曜日に上昇した。午後に入って HNX 指数が反発した。

南北の両市場全体で 424 銘柄が上昇し、そのうちの 78 銘柄が制限値幅上限に達した。下落銘柄数は 290 だった。FLC ファロス建設 (ROS)、コテコンズ建設 (ROS) がストップ高となった。

VN 指数は 0.62% 高の 1,192.28 ポイントで取引を終えた。VN30 指数も堅調に動いた。

VN30 指数は 0.48% 高の 1,169.03 ポイントで取引を終えた。投資家は銀行、不動産などに資金を集めた。30 銘柄の内の 16 銘柄が上昇し 9 銘柄が下落した。

ホアファットグループ (HPG) は 4.3% 高の 44,900 ドン、サイゴンビール (SAB) は 1.58% 高、ベトコムバンク (VCB)、SSI 証券 (SSI)、BIDV 銀行 (BID) は 1% 以上の上昇だった。

ハノイ取引所では HNX 指数が午前中の下落後に上昇に転じた。最終的には 1.3% 高の 221.97 ポイントで取引を終えた。

バオベト証券は、大型株主導で堅調な相場が続くと予想している。中小型株への投資でさらなる利益を得ようとする資金流入もあるだろうと予想した。

VN 指数は史上最高値の 1,200-1,220 の領域に近いうちに達する。この領域は大きな心理的な節目であるため、セクターごとでまちまちの動きとなるだろう。この動きから相場全体の乱高下が予想されると同社は述べた。

一方、外国人はホーチミン市場で売り越しだった。ハノイ市場では 100 億ドンの買い越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。